「旧市民病院跡地の売却等について」
マーケットサウンディング　結果概要

旧市民病院跡地の売却等について、企業及び団体等の皆様からご意見をいただくマーケットサウンディングを実施しましたので、その概要を公表いたします。

1　実施概要

【スケジュール】

・熊本市公民連携プラットフォームにて概要説明　令和 2 年(2020 年)1 月 29 日

・現地説明会：令和 2 年（2020 年）2 月 13 日

・個別相談会：令和 2 年（2020 年）11 月 26 日～12 月 3 日

【事業概要】

・詳細については、マーケットサウンディング資料「旧市民病院跡地の売却等について」を参照

【参加団体数】

・熊本市公民連携プラットフォーム　10 団体

・現地説明会：7 団体

・個別相談会：10 団体

2　結果概要

個別対話を行った各企業及び団体等の皆様から、次のとおりご意見がありました。

（1）利活用方法について

〇管理棟は、規模や改修費用・立地場所等の問題からその活用は難しいのではないか。

〇管理棟敷地を含めた旧市民病院跡地全体の一体活用が望ましいと考える。

〇管理棟は、企業のオフィスや学校の校舎等として活用することは可能かと思う。いずれにせよ、活用するにあたっては、改修は必須であると考える。

〇周辺道路の状況を鑑みると収益性は低いと思われるため、公共性の高い「行政サービス等との複合型施設」や駐輪場等として利用してはどうか。

〇第 2 駐車場は、風致地区であることや用途地域が異なることなどから、旧市民病院跡地とは別に、売却を考えるべきではないか。

〇第 3 駐車場は、活用性が高いと思われる。

〇売却相手の決定にあたっては、価格だけではなく、利活用方法も含めて選定してはどうか。

（2）懸念事項について

〇建物（管理棟）を売却した場合、担保責任を問われるリスクが高まるのではないか。

〇杭の存在は価格に影響すると思われる。

（3）その他

〇コロナ禍で、スーパーなど一部業態は好調であるが、今後の動きとして、商業店舗の出店数は減っていき、結果、地価への影響も出てくるかと思われる。

3　今後の予定

今回のご意見等を参考に、引き続き検討を進めていきます。